

# のびるよ そだつよ

国立市立国立第五小学校 研究便り

校長 向井 美紀

NO. 3 令和元年9月5日

(編集：国立第五小学校 研究部)

この「のびるよ そだつよ」は、本校が進めている研究活動を保護者の皆様にご紹介するための研究便りです。研究内容や公開授業の日程、子供たちの様子等をお知らせしていきます。なお、研究授業はいつでも公開しています。お時間のある時、お子さんの学年でなくても名札をご持参の上、お気軽にご参観ください。

## 5年生 変わり方を考えよう

6月19日(水)

今回、5年生は「一方の数が2倍、3倍、…になった時、もう一方の数も2倍、3倍、…となる。」という比例の学習を行いました。7月の学校だよりにもあった通り、多くの外国の方々が参観する中、子供たちは一生懸命に取り組んでいました。



プールに溜まった水の深さを求めるために、分かっている数から比例のきまりに基づいて、36分後の深さを考えていました。その中で「水道からは同じ量で水が出ているから比例なんじゃない?」「時間が2倍になったら、深さも2倍になると思う。」など、友達の発表に対し、自分の考えを発言する姿も見られました。

講師の先生から、子供同士で話し合いをさせる際に、視点を明らかにして、さらに明確にしていくとよいといった講評をいただきました。今後も、子供たちが主体的・対話的で深い学びへの授業を目指し、お互いの考えをつなげ合い、学びを深めることができるように研究を進めていきたいと思えます。



### 研究授業の見どころ

## つくし学級 算数 「形をしらべよう」

9月11日(水) 午後1:20~ つくし2組

授業者：山田 芽久 教諭

つくし学級では1年生~6年生までの児童を、3グループに分けて学習しています。今回の学習グループは、2年1名、3年1名、5年2名、6年1名という構成で行います。昨年度5・6年の児童は、三角形と四角形について学習しており、線をつなげて学習する方法を学習してきました。2・3年の児童は「形づくり」の単元で図形には触れたことはありますが、三角形や四角形という言葉と結び付けて、図形の特性を捉えて選択したり作図したりする学習は初めてとなります。今回の授業では、いろいろな形を仲間分けする学習を行います。それぞれの考えを導き出した後、友達同士や全体で紹介し合って多様な考え方を共有します。自分の考えと友達の考え方を比べ、相違点に気付くことができるようにしていきたいと思えます。